

# 施策評価管理シート

2023(令和5)年6月作成

施策体系	施策	5	未来につながる自立と協働による市政経営	担当部局(室)名	部局長名
	基本施策	1	協働のまちづくり		
	施策	4	情報共有の充実	広報シティプロモーション推進室	宮崎 正秀

## 1. 施策の基本方針(目指す将来像)



- 情報公開制度の充実を図るなど、行政情報の積極的な公開と提供を進めることにより、行政運営の透明性を高めます。
- 正しく分かりやすい情報を市民に提供し、質の高い情報発信をすることで、市民のニーズに答えていきます。
- 市政に対する意見や評価などを広く聴き取り、改善につなげることで市政に対する信頼を得るようにします。

## 2. 令和4年度の実施内容及びその成果



- ・ 情報公開及び個人情報保護制度を適切に運用しました。
- ・ 新市長の就任に伴う新しい施策や総合計画の策定までの流れ、コロナ感染拡大防止に向けたの情報など積極的な情報発信を行いました。
- ・ 令和4年度は、①「全庁的な広報力の向上」及び②「若い世代に届く広報活動の展開」を重点項目に掲げ、「名張市広報戦略」を推進しました。
- ①全庁的な広報力の向上に向けた取組として、令和4年度より新規採用職員を対象に広報研修を実施しました。また、11月には、各部局の職員を対象とした広報研修を実施しました。さらに、チラシ作成やSNSの作成方法を簡潔にまとめ、冊子として各部局に提供するなど、「デザインー新本部」による伴走支援を推進しました。
- ②SNSや動画配信、7月に市公式T i k T o kを公開し、若い世代に向けた情報発信の仕組み作りに取り組みました。
- ・ 「市民ぐるみのシティプロモーション」を進めていくために、地方創生・観光・広報部門が連携しながら「#名張感動投稿キャンペーン」を推進するとともに、市民向けと職員に対してのシティプロモーション講演会を他室と連携して開催。また先進自治体の取組について調査し、次年度の本格実施に向けて検討を行いました。
- ・ 令和4年度実施したパブリックコメントは、総合計画93件、観光戦略28件、地域公共交通31件などそれぞれ計画素案に多くの意見をいただきました。広聴制度を適切に運用し、市民からの意見や提案を今後の施策・事業に反映するよう努めました。

## 3. 施策指標(目標)の達成状況



施策指標(目標)の内容(単位)		基準値(H29)	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	達成率
現在の名張市の情報提供(広報なびり、ホームページなど)や広聴制度について満足している市民の割合(%)	目標	-	-	-	-	-	75.0	100.0%
	成果	72.5	74.9	75.2	76.7	76.7	76.8	
市ホームページへの1日平均アクセス件数(件/日)	目標	-	-	-	-	-	2,100	100.0%
	成果	1,950	2,379	2,435	3,200	4,728	3,751	

## 4. 成果や施策指標の状況を踏まえた課題や現状の分析



- ・ 公文書の作成や保管については適切な対応が求められているところです。同時に、求められる情報公開や個人情報保護制度を引き続き適正に運用していくことが重要です。
- ・ 「誰にどのような情報を届けるのか」を明確に整理するとともに、次に、様々な広報媒体の特性を理解しながら、発信するターゲット層や各広報媒体の利用者層を意識して、適切な時期に必要な情報を効果的に発信しました。
- ・ 情報提供にかかる市民満足度が高い数値で維持できているのは、こうした取組に拠るところが大きいと考えられます。
- ・ 令和3年度はコロナの感染拡大が続いたため、感染防止の注意喚起や感染者数、ワクチン接種の呼びかけなど日々ホームページを更新し情報発信を続けていましたが、コロナの感染状況が落ち着いてきたことに伴いホームページアクセス件数は減少傾向にあります。

## 5. 分析結果を踏まえた新総合計画推進に向けた施策の実施内容(令和5年度以降)



- ・ 行政情報である公文書を積極的に公開し、行政運営の透明化と説明責任を果たしていきます。
- ・ 改めて広聴や情報発信手法等についての検討を進め、令和5年9月に「名張市広報戦略」を改訂し、従来の広聴制度を検証するとともに、新たな広聴制度として、インターネットを活用した市政モニター(eモニター)制度の運用を開始し、市民との対話の仕組みを構築します。
- ・ 令和5年度は、シティプロモーションキックオフの年として、令和5年5月に「名張市シティプロモーション戦略(導入編)」を策定し、まちに愛着を持ち、まちに関わる「活動人口」を増やし、まち全体の価値を高めていく方策を示します。戦略に基づき、ブランドイメージの創出や市民参加型の情報発信などに取り組み、令和6年度以降の「名張市シティプロモーション戦略(実践編)」に引き継いでいきます。

## 施策を構成する主な事務事業

\*R4決算額が事業費1,000千円以上の事務事業を掲載しています（施設等維持管理、内部管理事務の事業を除きます）。

単位：千円

会計	事務事業名	部局名	室名	令和4年度内容	R4決算額	うち 一般財源
一般	広報活動費	市長直轄	秘書広報室	広報なばりの編集・発行、HPの管理運営、SNSやFMラジオ等を使った情報発信、報道機関への情報提供を行いました。また、広聴業務として市政への意見の受付やパブリックコメント制度の運用をしました。 ・広報なばりの編集・発行（月1回）発行部数 34,000部/回 ・FM放送行政情報番組制作・放送（1回概ね9分間、365回放送）	21,799	19,903